

地域づくり活動NPO事業助成事業 実績報告

事業区分 (3 9)

団体名	(特非)あしたあさって	代表者名	(職名) 代表理事	(氏名) 高橋章子
事業名	新たなコミュニティがつなぐまちづくり			

< 事業実施実績 >

年月日 <small>定例は「月1回」 「毎○曜日」等で記入</small>	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 <small>(勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) 講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記</small>
毎水曜日	旧水尾町公民館	2 2 0 (55)	西脇市おりひめ体操
月1回	旧水尾町公民館 (てとて広場)(だ いもんこども食堂)	1 0 (2)	子ども食堂
6月14日	旧水尾町公民館	8 0 (4)	全国レモネードスタンド
6月25日	旧水尾町公民館	1 0 (1)	ベビーマッサージ
8月17日	旧水尾町公民館	5 (2)	暑気払い 茶話会(活動する人たちの意向を聞く会)
9月20日	旧水尾町公民館	8 0 (4)	暮らしを楽しむ秋マルシェ
11月2日	芳田こども園	1 0 0 0 (2)	芳田自治協議会主催のふれあいフェスタに参加 ボン菓子の出店
12月21日	旧水尾町公民館 だいもんこども食堂	4 (2)	ボン菓子製造 こども食堂へ
1月11日	大門グラウンド	1 2 0 (3)	大門地区 とんどに参加 ボン菓子の出店
1月25日	西脇市茜が丘複合施設 みらいえ	3 0 0 (1)	こどもプラザフェスタ ボン菓子出店
2月15日	旧水尾町公民館	8 0 (3)	春待ちお散歩マルシェ

< 効果と成果 >

本事業では、旧公民館を地域交流施設として位置づけ、自治協議会と協働しながら運営を行うことで、行政主導ではなく、地域住民とNPOが主体的に関われる体制を整えることで、地域づくりの基盤形成を図りました。事業内容は単発的な集客を目的とせず、初参加者と既存参加者が交流できる構成や、複数回参加を前提とした企画を通じ、継続的に来館できる関係を作っていくことを重要視しました。その結果、イベントを契機に住民同士や地域団体の自主的な活動が生まれ、イベント終了後も旧公民館を活用するグループの増加や、地域内の情報共有・協力体制の形成につながっています。利用者それぞれがあらたに繋がる場所、出会える場所になり、新しいコミュニティが生まれています。

15分圏内で会える地域の中の小さなコミュニティが地域に根差した交流拠点として機能し、地域づくりに貢献できたと考えています。

<今後の展望>

公民館を地域交流施設として活用する取り組みは、2年目を通して一定の定着が見られた。今後は、これまでに築いてきた人のつながりや運営体制を土台とし、より持続可能で地域に根付いた活動へと発展させていきたい。特定の担い手に負担が集中しないよう、関わり方の選択肢を広げ、継続的に関われる仕組みづくりを進める。多様な立場の参加者が互いの経験や視点を共有できる場となり、地域への関心や愛着の醸成につなげる。旧水尾町公民館が、地域住民の様々な活動の場となったり、交流の場となるよう、今後は自治協議会が中心となりNPOや市民団体と一緒に事業を展開し、地域のにぎわいを作り、安心して暮らせるまちづくりに取り込まれていくことを期待している。当法人はさらに支援の場を広げ、新たに居場所づくりをされている団体とこれまで活動されていた団体とを繋ぎ、双方の活動の場を広げていきたい。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動NPO事業助成金	400,000
自己資金等	135
合 計	400,135

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直 接 経 費	人件費	316,800	316,665
	ボランティア人件費	24,000	24,000
	材料費	28,976	28,976
	その他(印刷費等)	3,914	3,914
	小 計	373,690	373,555
	間接経費(一般管理費)	26,445	26,445
	合 計	400,135	400,000